

統一地方選挙 勝利!!

公約実現に全力



佐久地域女性後援会総会で挨拶する藤岡義英県議 (5/3野沢会館)

「私、藤岡義英 全力で働きます」

県議選当選後は、いっせいで地方選の後半戦の支援で軽井沢町や茅野市などへ連日応援に。5月1日はメーデー集会に出席、3日憲法記念日には望月9条の会の軽トラパレード、花咲く9条の会とピースアクション佐久によるスタンディング宣伝に参加しアピールしました。

4日のバルーンフェスティバル開催中、3機の米軍らしき軍用機が会場近くを低空飛行しました。複数の方々からの目撃情報によると、今回も気球と同じくらいの高度だったとのこと。県議選では危機管理建設委員会に所属することになったので、この問題も取り上げ、市街地や観光地上空での低空飛行訓練を止めるよう強く求めていきます。9日からは臨時議会に出席。統一協会との関係が強く指摘される自民党の佐々木祥二県議が議長選に出ることに対し、日本共産党県議団は高村京子県議を擁立したたかうことに。県議会と統一協会との関係について問題提起することができました。(結果は高村京子氏9票、佐々木祥二氏42票、白票5)



軽井沢町議会議員
中沢睦夫

定数16に対し、現職15名、新人4名の合わせて19名のたかいでした。私は前回を50票上乗せして9位で当選しました。「良かったね」と声をかけられています。皆さんの熱い応援のおかげです。ピラや公報を見て「応援するよ」との電話や候補者カーへの激励があったことはうれしいことです。でもゆっくりしていきません。衆院選挙が言われています。「アベは国会で強行したが、岸田は国会も凶らず戦争準備をしている。たちが悪い」。訪問・対話し後援会を勧めることになっていそう重要になっていと思っています。



立科町議会議員
村田けい子

佐久地域のみならずの大きなご支援で三期目を迎えられることを目指して頑張ります。

町の課題は、日本の農村の抱える問題。県政・国政の変革が必要。今期は、引き続き子育て家庭への支援や補聴器・クーラー設置への補助、デマンドタクシー導入など公共交通改善も待たなし。何より「戦争する国づくりストップ」する事は重大事。住民と共に運動して、平和の声を発信します。「困った時には共産党」をめざします。



川上村議会議員
大西たま子

コロナが5類に移行し、今まで自粛していた行事が再開し、議員としての活動が忙しくなりました。選挙の時は、白田、佐久穂、小海、南牧から沢山の方の応援ありがとうございます。村内で逢う人から「また頑張ってください！」と声をかけられます。2期目となり責任の重さをバネにして、今まで培ってきた知識・人脈をさらにいかし、誰もが安心して暮らせる村を目指して、頑張っています。



南牧村議会議員
市川はる子

命と暮らしの大切さを子や孫に手渡したい。こどもからお年寄りまで誰もが安心して暮らせる村作りへ、二期目の議員活動がはじまりました。私の村でも女性議員が一人増えました。女性の目線での提案が増えているようです。また、今は「一括答弁、再質問2回目まで」となっている。一般質問を、一問一答方式を取り入れた議会改革に力を入れていきたいと考えています。なお一層、積極的に活動していきます。



女性後援会総会 開かれる

日本共産党を応援する佐久地域女性後援会総会が新装なった野沢会館で開催。会場いっぱい参加者で、県議選・後半戦全員勝利の喜びに満ちた明るい総会となりました。冒頭に、当選した藤岡県議より感謝のご挨拶。総会では、県議選はじめ各選挙に奮闘した1年間の活動総括と決算、今年度の方針・予算・役員が満場一致の拍手で採択。自由討議では女性後援会による街頭宣伝などへの取り組み、選挙のない南佐久のメンバーが、選挙のある地域に頻りに応援に駆け付けた事など地域一丸となって、勝利への道を切り開いたことが口々に語られました。また、会の名称に「日本共産党の文言を明記すべき」との指摘や「会員相互の交流を増やして。議員の日程も考慮して参加できるように」との発言もあり、交流を深め連帯を強めるイベント開催への期待が語られました。新役員体制も決まりました。日常的な取り組みの重要性が改めて語られた総会でした。

俳句

山の端の藍に染まりて夏近し

雨上がり草刈りの音湧き上がる

シヨパン聞きのんびり走る青田道

川柳

襲われて支持率上がり得意顔

アベノマスク今や昼寝のアイマスク

「父の日」を交換しても出てこない？
(。パンコン)

とっちゃん作



県議選・町村議選の完全勝利を果たした佐久地域。各地で奮闘された皆さんにお集まりいただき、選挙戦を振り返ってもらいました。会議の最初に、佐久地域後援会事務局長柳沢真生さん・日本共産党佐久地区委員会委員長でもあり藤岡義英選对本部長でもある大池一彦さんより、各地域で奮闘された皆さんに、感謝の言葉が述べられました。（藤岡県議は委員会開催のため欠席）

司会 お忙しいところお集まりいただきありがとうございます。今日のご奮闘された各地域の実際の様子をお聞かせいただき、今後活かされればと思います。

岸野地域 新しく加わった会員さんの大奮闘で、今までにない広がりがありました。その方はボランティア活動をされており、困った人を放っておけないというところから共産党に共感し、選挙に取り組んでいただくことになりました。

これまでも他党の選挙の経験があり
宣伝カーの運行から宣伝行動にも
参加。今後も地域後援会だけでも
取り組めるという自信が
つきました。

桜井地域 初めは、「選挙だからやらなきゃな」と思う程度でしたが藤岡候補の頑張りで火が付きました。候補者が一番頑張っ、私たちもやらなくてはと最後はみんなが120%頑張りました。気持ちのいい選挙でした。中でも訪問活動は徹底して行い、3人1組で全戸を4回に分けて全て訪問をして住民に喜ばれました。思いがけない人が、創造館の閉鎖問題で、反対を表明した藤岡さんに共感、パンフを大量に預かって拡げてくださいました。

平賀地域 選挙は昨年10月より、候補と一緒にあいさつ回りを始め、担当する地域23区、300軒以上を回り、藤岡リーフ1,000部以上を拡げました。
本人が回る強みは大きく、どこでも好意的でした。選挙はいつも2か月前から始めることにして、月2回はみんなで朝宣伝、訪問も4人で2組ずつ、電話も4人で組を組み、励まし合って行動します。そのかいあって1,000人以上と対話し、多くの支持がいただけたかな、と思っています。
行動の結果を必ず台帳に整理して、次につなげています。

司会 「腹が減っては戦ができぬ」と藤岡さんが事務所の食事に大感激していました。食事はおいしく大変力になったようです。担当のご苦労はいかがでしたか。

佐久穂地域 小海町のみなさんのご協力もあり、毎日3人ずつ交代でメニューもかぶらないように昼の食事づくりを頑張りました。
告示日は「勝つ」ようにカツカレーを用意しました。午前中だけと思ってこられた支援者が「食事したから午後ガンバロウ」と再び頑張る姿に私たちも励まされました。候補者も2kg太ったそうですが、大池さんはご心労からか3kg痩せたそうで、大激戦でしたね。

司会 今回は**2**部隊が大奮闘でした。いかがでしたか。

岩村田地域 私は相棒と二人で2500人の方と対話しました。岩村田地域の3分の1位ではなかったでしょうか。3月に入ってからは、告示日まで一通り終わらせようと9:30-4:30まで、お昼を挟んで、ずうっとかけまくりました。

9時半からの1時間、夕方3:30からが一番電話がかかりました。留守のところにはもう一回り掛けました。お話しできることはとてもありがたいので、かかったところは大切にしてお話ししました。「物価高で大変ですね。」「岸田内閣の大軍拡・大増税についてはどうですか」と切り出すと、相手は待ってましたとばかりに話し始めます。

桜井地域 私なんかは気が弱いの
で冷たい対応されるとショックを
受けて、**く**は苦手なんです。

岩村田地域 ツレない対応は当たり前。私は打たれ強くなりました。藤岡当選のため一票でも多くと頑張りました。それまでそっけない対応をしていた方が話す中で「支持します」と変わっていただけると本当に嬉しくなります。2人で**2**対応をすると、話し方などとても勉強になります。後半戦も立科町のテレデータを活用して800人ほどとお話しました。

立科地域 私たちとして頑張ったのはチラシ配布です。昨年の11月頃から、半月に1回くらいの発行されましたが、立科はズクダスの対象外で、自分たちで配らなければなりません。50代・80代の女性が毎日のように、早朝1時間入ってくれて、すべて撒ききりました。今回、小海町など他地域からの応援があって、いつもなら1ヶ月もかかる配布を1週間で撒ききることができました。

4年間の議会ごとの議会報告も大きな力になって票が増えたと思います。

司会 それでは今後の抱負などお聞かせください。

小諸地域 現職になれば今回のようには候補は歩けないのでそこをどうするか、一工夫が必要ですね。

平賀地域 明日、藤岡さんを囲んで集いをやります。土日はあるので、これまで同様、割り当てでも地域を回るように組んでほしい。

立科地域 活動を10分くらいのDVDを作って、見る会をたくさん開いたらどうでしょうか。

事務局長 コロナ前は後援会で映画会や旅行・刈羽原発見学会などを行って親ばくも学習もやりました。今年こそ、年間で様々な行事に取り組んでいきます。今日はありがとうございました。

がんばったね 統一地方選挙 懇談会

